

～ マダニにご注意を ～

これから夏に向け、アウトドアを中心に行楽される方も多いかと思いますが、ここ最近ニュースで「ダニ媒介感染症」の話題が多い気がします。今月はマダニに関する話題です。

～ オズウイルス感染で死亡例が ～

6月23日、厚生労働省は、世界で初めて“マダニが媒介”するとみられる「オズウイルス」に感染して心筋炎で死亡する例があったと発表しました。

去年の夏、茨城県在住の70代女性が倦怠感や発熱などを訴え入院。その際、足の付け根にマダニが付着していて、血液検査などでオズウイルスが検出されたということです。

オズウイルスは2018年に日本で初めて発見されたウイルスで、現在分かっている症状は「発熱・倦怠感・関節痛・食欲低下・嘔吐」など。

残念ながら治療薬はなく、対症療法のみでワクチンもありません。

<6月26日のニュースより>

ウイルスを媒介したとみられるマダニ。

マダニは山林や草むら、ヤブなどに生息しており、生息場所に近づいた動物や人に寄生し吸血します。

その生態はというと、体長は種類にもよりますが、成ダニでは吸血前で3～8ミリ。吸血後は1～2センチになるとのこと。

吸血期間は長時間（数日から、長いものは10日間以上）で、満腹になると自分から離れますが、それまではなかなか離れないそうです。

厄介なのが、吸血されてもほとんど気がつかないこと。

異物感で気づくことが希にありますが、マダニは、皮膚にしっかりと口器を突き刺し、長時間吸血します。

無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残ってしまい、炎症を起こすことがあります。

また、さまざまな感染症を媒介してその中には“致死率が30%”にも上るものも。吸血中のマダニに気がついたときは、できるだけ医療機関（皮膚科）で処置をすることが良いそうです。



～ 危険なので予防しましょう! ～

マダニの活動が盛んな春から秋にかけては、マダニに刺される危険性が高まります。

アウトドアなどで草むらや藪など、マダニが多く生息する場所に入る場合には、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴（サンダル等は避ける）、帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等、とにかく肌の露出を少なくすることが大事です。

服は、明るい色のもの（マダニを目視で確認しやすい）がお薦めです。

虫除け剤の中には服の上から用いるタイプがあり、補助的な効果があると言われています。また、屋外活動後は入浴し、マダニに刺されていないか確認することがお勧め。特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部（髪の毛の中）などがポイントです。

☆虫除け剤のおはなし☆

上記の服装対策に含め、市販の忌避剤（虫除けスプレー）を使用することも有効とされています。

この忌避剤、薬剤が大きく分けて2種類に分かれます。

“ディート配合”の虫除け剤の取り扱いには注意が必要です。一覧にしておきました。購入、使用する際に参考にして頂ければと思います。

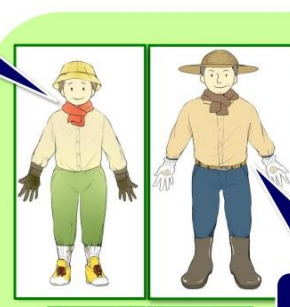
野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう!

首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。

シャツの袖口は軍手や手袋の中に入れてみましょう。



半ズボンやサンダル履きは不適當です!



シャツの裾はズボンの中に入れてみましょう。



農作業や草刈などではズボンの裾は長靴の中に入れてみましょう。

ハイキングなどで山林に入る場合は、ズボンの裾に靴下を被せましょう。



忌避剤	有効成分含有率	分類	効力持続時間	注意事項	特徴
ディート	5~10%	防除用医薬部外品	1~2時間	6ヶ月未満児には使用禁止	<ul style="list-style-type: none"> 独特の匂い べたつき感 プラスチック・化学繊維・皮革を腐食することもある
	12%	防除用医薬品	約3時間		
	高濃度製剤 30%	防除用医薬品	約6時間	12歳未満は使用禁止	
イカリジン	5%	防除用医薬部外品	~6時間		
	高濃度製剤 15%	防除用医薬品	6~8時間		

「お困り事はございませんか?」

弊社に一度は
ご相談下さい!

<https://maruhiro2103.co.jp>

私たちは、土地や建物の仲介のみではなく、声かけ頂ければ、何でもお役に立ちます!

～土地・建物のよろず屋～



マルヒロ不動産(株)

名古屋市中村区横前町109番地

TEL: 052-413-4628

